



第  
2530  
地区

## 福島西ロータリークラブ会報

会長 相澤 隆  
幹事 佐藤 卓立

クラブ奉仕委員会  
委員長

会報・雑誌・広報・  
IT小委員会委員長

黒澤 信之  
大平 謹一郎

令和元年7月1日(月) 第1回 通算第1535回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市栄町5の1 ホテル辰巳屋7F ☎(024)524-1010・FAX(024)524-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

### 第1回例会 点鐘12:30

◇開会点鐘 相澤 隆会長

◇国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」  
ソングリーダー 西形 健吉 吉会員



◇「四つのテスト」唱和

職業奉仕委員会 渡辺 敬藏 委員長



◇会長あいさつ 相澤 隆会長



2019-20年度の第1回例会に当たりまして、ごあいさつをさせていただきます。

この度、第36代の福島西ロータリークラブ会長を務めさせていただくことになりまして、重責を痛感しているところであります。ただ、私はクラブの中でも最も会員歴の浅い未熟者でございますので、立派にやろうとしても所詮、限界がございます。皆様方のご指導をいただきながら、何とか1年間務め

てまいりたいと考えておりますので、ご協力を賜りますよう、まずはお願いをいたします。

さて、今年度の活動方針につきましては、後ほど、スピーチの中で述べさせていただきたいと思いますが、自分としましては「今年度、クラブのために何ができるのか」と、いうのが大命題でございまして、いまだに思い悩んでいるところでございます。

自分が入会した時に、どんなことを考えていたのか振り返ってみますと、わたくしが個人で、あるいは自分の会社だけで社会貢献に取り組むというのは、なかなかできませんので、「会に入れていただいて、まあ指示に従って、活動していれば、わずかなりとも社会の役に立てるのかな」という、かなり他力本願というか、安易な気持ちで入会したのが実情であります。

当時、私は非常に内気で、話ベタなので、きちんとやっていけるのか心配していたところですが、実際にクラブに入ってみましたら、堅苦しい人間関係もなく、非常に皆さんにやさしくしていただきまして、夜間例会や家族会、ボウリング大会、ゴルフ大会など、まさに「エンジョイ！ロータリー」を満喫させていただいているところであります。

現在、当クラブでは、会員増強という大きな課題があるわけですが、まずは多くの方に「入会したい」と思ってもらえるような、楽しく、ためになるクラブとなりますよう、佐藤幹事と二人三脚で努力してまいりたいと考えております。

甚だ簡単ではありますが、後ほど、会長スピーチを控えておりますので、あいさつはこの辺で終わりとさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。

◇幹事報告 佐藤 卓立 幹事

○例会変更のお知らせ

・市内クラブ例会変更はございません。

○その他のお知らせ

・本日午後6時30分より峰亀にて7月理事会を開催致します。理事役員の皆様はよろしくお願い致します。

◇委員会報告

◇出席・スマイリングBOX小委員会 黒澤 信之 委員長

○相澤 隆会長＝本日より会長を務めさせていただきます。至らぬ点が多々あると思いますが、ご指導をいただきますようお願いいたします。

○佐藤卓立幹事＝本年度2回目の幹事を努めさせていただきます。相澤年度を盛上げて行きますので皆様ご協力お願い致します。

○齋藤武二会員＝またたび会の積立金が戻りましたので

○高橋智弘会員＝相澤会長、佐藤幹事1年間よろしくお祈りします。

———相澤会長、佐藤幹事の船出を祝して———

○大平謹一郎会員 ○久米允彦会員 ○佐藤宗弘会員

○佐藤慶行会員 ○鈴木悦夫会員 ○西形健吉会員

○野尻榮一会員 ○渡辺敬藏会員 ○黒澤信之会員

本日のスマイリングBOX集計14件 41,000円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございます。

◇会報・雑誌・広報・IT小委員会 大平 謹一郎委員長

\*「友」7月号紹介



本年度1年間ロータリーの友を紹介します。

7月号には

横組P7 RI指定記事である、本年度RI会長マーク・マダニエル・マローニ氏の会長メッセージが掲載されています。

横組P8 RI会長の紹介  
40年近くにわたってマーク氏とその家族は「ロータリーは世界をつなぐ」を実践してきました。自称「陽気な旅人」は今までの人生はこれからの序章であり、RIの新しい会長としてその人となり、リーダーシップで人生の次の段階に踏み出そうとしています。

横組P20 2019-20年度 国際ロータリーのテーマ ROTARY CONNECTS THE WORLD 「ロータリーは世界をつなぐ」をRI会長が述べておられます。

横組P21 34の全地区、ガバナーの紹介です。

P23 第2530地区ガバナー 芳賀 裕氏を安藤正道地区代表幹事が「実行、リードを期待」と紹介しています。

縦組P3 「Speech」  
RI第2660地区1Mロータリーデー基調講演です。

演者 兵庫県立美術館館長

養 豊氏

「都市文化におけるミュージアムの役割」金沢21世紀美術館を立ち上げた方で市の助役にもなった方です。「優れた建物であ

る美術館には人を呼び寄せる力があり経済効果をもたらして、街を活性化する」 「文化は人が来て文化となり、人がいないと文化はできない」という司馬遼太郎氏の言葉を引用している。

縦組P9 今年度の新企画である「この人を訪ねて」京都紫野(むらさきの)RC会員で京友禅の名跡の5代目 五代田畑喜八(84才)氏 現在日本伝統工芸士会会長、例会場のホテルへは自転車で、健康法は水と湯の交代浴。

今は百人一首をテーマにした京友禅のシリーズに挑戦している。

友愛の広場

P17 今年2月に7大陸最高峰全制覇の快挙をなしとげた郡山RC本田会員をとり上げている。

◇本日のプログラム———会長・幹事スピーチ



○幹事スピーチ 佐藤卓立幹事

本日より相澤年度の幹事を務めさせていただきます。今回2回目の幹事職となりますので、前回お引き受けた時と比べまして緊張感が足りませんが、精一杯務めさせていただきますので宜しくお願い致します。

スピーチの持ち時間がありますので、ここで私のロータリー歴を新めてお話をさせていただきます。

福島西ロータリークラブに入会させていただいたのは今から20年前の平成11年2月です。当時の会長は阿部弘さん、幹事は八島信夫さんでした。残念ながらお二人共退会されております。入会当時の事を思い出しますと、会員が50名以上いまして、民報ロイヤルホールで例会をしておりました。32才の若造が入会しても良いクラブなのかと思う程、格式が高い雰囲気があり、会になかなか馴染めず、副幹事を務める平成16年までの5年間は、青年会議所に入会していた事もあり、例会や地区・分区行事にあまり出席しない不良会員でした。

平成17年に黒澤信之会員のお父様である黒澤幸太郎会長年度の幹事を仰せつかりました。初めての幹事スピーチ原稿を読み返してみたところ「第1回目の7月4日例会前日まで、第23回全国RC野球大会への参加、その後天橋立や伊根の舟屋などを旅行し、準備不足のままスタートとなってしまいました。」と書いてあり、とても緊張感があった第1回目の例会だった事を思い出されます。その時の旅行での出来事は今でも忘れられ



ない事が多く、次回スピーチをする機会がありましたらお話しをさせていただきたいと思えます。

幹事を務めさせていただきました黒澤会長年度の1番の思い出は「第10回福島西ロータリークラブ杯少年野球大会」です。市内中学校全19校を、初めて県営あづま球場にご招待し、延べ5日間開催させていただきました事です。

今は亡き黒澤会長と高橋一朗会員と何度も何度も事前打ち合わせをしました。打ち合わせはお互いの会社であったり、夜の街でという事もありました。大変でしたが今ではとても良い思い出となっております。

平成24年には会長を仰せつかり、高橋達也会員に幹事をお引き受けいただき会長を務めさせていただきました。

その時の1番の思い出は年度最後に広島で開催されましたRI世界平和フォーラムに参加させていただいた事です。多くの会員の皆様と一緒にフォーラムに参加し、その後宮島への旅行も楽しみました。広島の夜では、一軒目の居酒屋で日本酒を頼みすぎ「売り物になる日本酒はもうありません」と言われたり、今でいうカーブ女子のいるお店ではカーブ応援歌を聞かされてきました。また「六甲おろし」を作曲したのは福島出身の古関裕而さんなんだなど、野球談議で盛り上がり楽しい夜だった事が懐かしく感じられます。他にも、久米会員が中心となり前年度より進めていただいておりますロータリー財団の東日本大震災復興支援プロジェクト災害復興基金マッチング・グラント資金を活用し大熊町・楢葉町・葛尾村の社会福祉協議会へ福祉車両を贈呈や、久米会員がゲストスカーで招待された川口南RCへのメーカップへ行った事などが思い出されます。

入会して20年目を迎えて、2度目の幹事をお引き受けするとは夢にも思いませんでしたが、なんとか頑張っけて相澤会長を盛り上げていきたいと思えますので、会員の皆様の絶大なるご協力をお願いいたします私のスピーチとさせていただきます。

○会長スピーチ 相澤 隆会長



改めまして、福島西ロータリークラブの皆さん、こんにちは！ これから1年間、皆様のご協力を得ながら、より良いクラブとなりますよう努力してまいりますと考えておりますので、よろしくお願いたします。

まず、初めに「今年度の基本方針について」でござ

いますが、「クラブはRI、地区のテーマや考え方を踏まえて活動すべき」と思えますので、皆さん既にご承知とは思いますが、再度、ご紹介をさせていただきます。

2019-20年度の国際ロータリー会長でありますマーク・ダニエル・マローニー氏が打ち出しましたRIテーマは、「ロータリーは世界をつなぐ」であります。マローニー会長は、「ロータリーでの体験の中核にあるのは『つながり』であり、ロータリーを成長させる方法も『つながり』にある」と述べておられます。さらに、「ロータリーを成長させる」「家族」「忙しく仕事をしているロータリアンにもロータリーのリーダーとなれるようにするための道を開く」「国連との関係」という4つの強調事項を挙げて、「人々をつなぐロータリー」、「行動するロータリー」の実現を目指しておられます。

一方、当クラブが所属しております2530地区の芳賀裕ガバナーは、先日のPETS報告で紹介したように、①会員基盤の維持と強化②公共イメージ向上③会員研修の充実④ポリオ撲滅—など、9つの運営方針を掲げています。

これらを踏まえまして、「さあどうしようか」ということですが、基本的に今年度は、クラブが持続・成長していくための基礎づくりの年にしたいと考えております。世界的な貢献もしていかなければなりません、まず足元を固めたい。会員にとってクラブが楽しく、有意義なものとなるよう、取り組んでいきたいと考えております。

具体的な目標としましては、まず第一に原点である奉仕活動の確実な実行と、会員基盤の維持・強化を挙げさせていただきます。これにつきましては、私よりも諸先輩の方が十分にご承知のことと思えますので、詳しい説明は省かせていただきますが、皆さんが活動しやすい環境整備に努めてまいります。

次に、クラブ活動の基盤となる例会の充実に努めたいと考えております。多様なプログラムを計画して、マンネリとにならないようにしたい。具体的には、ゲストスピーチを増やしたいと思っております、様々な分野の方々をお呼びして、いろんな話を聞く機会をできれば10回ぐらい設けたいと考えております。

観桜夜間例会の時にちょっと話をさせていただきましたが、楽しくシニア人生を過ごすための3K、「関心・感動・感謝」を感じていただけますよう、できれば、あまり付き合いのないような人たちもゲストに招いて、違った世界の話を聞いていただきたい。

人間の脳というのは「新しいこと」が好きだそうです。新しいものに触れると、ドーパミンの濃度が上昇し、意欲を高める効果があります。さらに、好奇心は心身を若く健康に保ちますし、幸せホルモンとも言われる「オキシトシン」も分泌させ、ストレスを消して幸福感を与えてくれます。

また、感動することでも「ドーパミン」が分泌され

ます。ドーパミンは幸福感や快感を司るとともに、精神的なストレス解消や免疫機能を上げることで知られておりますので、感動して「泣く」ことには、ストレス解消の効果が、心身共に“健康”を与えてくれるということです。皆さんが関心を持っていただけるような、また感動していただけるようなプログラムの作成に努めてまいります。

3つ目の目標としましては、観桜夜間例会、納涼夜間例会、クリスマス家族会などでは、ぜひ家族や会社の社員の方などに参加していただけるよう呼び掛けてまいりたいと考えております。

マローニー RI会長は、今年度テーマの「つながり」の中でも、特に「家族」を重視しております。会員にクラブか家族かの取捨選択を期待しないこと。すべてのレベルのロータリー行事に、子供の受け入れを認めることや、家族の参加を歓迎し、家族と奉仕活動の両立を目指す方針を打ち出しておりますし、当クラブでもぜひ実行していきたい。

これは、「ロータリーの認知度向上」という意味でも、非常に重要なことであります。外部へのPR活動に加えて、家族や会社にも、ロータリーへの理解を深めてもらえば、いろんな活動もしやすくなるのではないかと思います。

最後に、ちょっと細かい話になりますが、大事な会費を有効に活用するため、将来的にプラスとなるような支出の見直しにも取り組んでいきたいと考えております。昨年度、佐藤宗弘会員に骨を折っていただき、非常に立派な年次計画書を格安で仕上げてくださいました。

今年度も引き続き継続してまいりますとともに、新たに会報制作費と、クラブのホームページ維持管理費の見直しをしたいと考えております。初期投資はある程度かかるかもしれませんが、次年度以降、中長期的に見て経費が抑えられるような方法を検討し、理事会で相談していきたいと考えております。

今年度は、恒例の少年野球大会が、オリンピック会場として改修された球場で開かれますし、RI会長の来県、復興フォーラムの開催など地区行事も、盛りだくさんに計画されております。佐藤幹事と共に一生懸命努力してまいりますので、会員の皆様のご協力を切にお願いいたしまして、話を終わらせていただきます。

よろしくお願ひいたします。

◇閉会点鐘 相澤 隆会長  
※会報カメラ担当 佐藤 慶 行会員

2019-20年度理事・役員及び委員名簿

役員	会長	長 相澤 隆之	副会長	澤 信之	幹事	事 西形 健吉	副幹事	副 大平 謹一郎	副 佐藤 慶行	副 高橋 達也
	副会長	エレクト 長 相澤 隆之	幹事	高橋 智卓	副幹事	副 野尻 栄一	副 鈴木 悦夫	副 鈴木 悦夫	副 鈴木 悦夫	副 鈴木 悦夫
理事	高橋 智弘(直前幹事)、高梨 哲男(社会奉仕)	佐藤 慶行(青少年奉仕)、渡辺 敬藏(職業奉仕)、佐藤 宗弘(国際奉仕)								
委員会	戦略計画	委員長 齋藤 武二	小委員会	戦略計画	小委員長 野尻 栄一					
クラブ奉仕		黒澤 信之	会員増強・会員選考・職業分類・ロータリー情報	久米 允彦						
			親睦活動・ロータリー家族	鈴木 悦夫						
			会報・雑誌・広報・IT	大平 謹一郎						
			プログラム出席・SB	益田 治幸						
職業奉仕		渡辺 敬藏	職業活動表彰	蔣 慧豊						
社会奉仕		高梨 哲男	地域発展・協同奉仕	高橋 達也						
国際奉仕		佐藤 宗弘	ロータリー財団	久米 允彦						
			米山記念奨学会	西形 健吉						
青少年奉仕		佐藤 慶行	青少年奉仕	高橋 智弘						

○ソングリーダー 高橋 智弘 西形 健吉

●他RC例会場・例会日

クラブ名	曜日	例会場名	クラブ名	曜日	例会場名
福島RC	木曜日	クーラクーリアンテサンパレス	飯坂RC	木曜日	吉川屋
福島南RC	水曜日	クーラクーリアンテサンパレス	福島北RC	火曜日	クーラクーリアンテサンパレス
福島中央RC	水曜日	ザ・セレクトン福島	福島東RC	金曜日	クーラクーリアンテサンパレス
福島21RC	木曜日 18:30~	クーラクーリアンテサンパレス	福島しんたつRC	月曜日 18:30~	福島県青少年会館